

次期「西淀川区地域福祉計画・地域福祉活動計画」

第5回 策定委員会

令和6年8月30日（金）

午後6時30分～8時30分

区社協3階 第1・2会議室

策定委員：6名

助言者：大阪成蹊短期大学 幼児教育学科 鈴木准教授

事務局：区役所 岡地保健福祉課担当係長、大里保健福祉課担当係長

区社協 長谷川地域支援担当係長、長谷川大陽

1 あいさつ

A委員長

2 次期計画の基本的な策定方針

【本編】

ア 地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要

期間：現在は5年計画

イ 西淀川区の地域福祉を取り巻く現状

ウ 地域福祉の展開

・基本理念

現在「支え上手 支えられ上手な人が あふれるまち 西淀川」

・基本目標・方向性

現在：①気づく ②知り合う ③助け合う ④届ける ⑤活かす

エ 具体の取り組み

部会の設置 現在3部会（継続）

新たな部会

オ 計画の推進に向けて

カ 資料編

【概要版】

ア 表紙

西淀川区はこんな“まち”知ってました？

イ 地域福祉計画・地域福祉活動計画の紹介

・区民（特に若年者）へのアピール

- ・写真・イラスト・QRコードの活用
- ウ 地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要
 - ・基本理念・基本目標・主要な取組み等
- エ 主要な施設配置図、主な相談窓口・連絡先
 - ・位置づけ、他の計画との関係、計画期間等

【個別PR版】

- ア 小学生向け
 - ・地域福祉とは何か、福祉意識の醸成等
→漫画等を活用する
- イ 地域関係者向け
 - ・主要な取組み（見守り倶楽部、お節介さん、ちょこ助等）への参加促進
- ウ 事業者向け
 - ・各主取組みへの関わり・協力醸成等
- エ 多言語化
 - ・対象者に沿って内容を検討等

3 その他

- ・ミャンマー・バングラデシュ・インドネシア国籍の人口が増加している
- ・概要版に老若男女のイラスト・写真等をいれることで、地域福祉のイメージを持ちやすいのではないか
- ・「支えられ上手」という文言は、少し強制されている気がする
 - ↳「支えられ上手」になりたいけど、なれない人もいる
- ・基本目標・方向性の「②知り合う」から「③助け合う」の間のハードルが高く、知り合うだけでは、助け合うことにはなりづらいと考えられるため、②と③の間になる「気にかける」、「心を配る」等のキーワードを考える

4 あいさつ

鈴木准教授